

六年組 番 名前 ()

漢字を書きましよう。

① 寸法を測る
すんぽう はかる

② 紙の表と裏
かみ おもて うら

③ 胸が高鳴る
むね たかなる

④ 夕暮れが早い
ゆうぐれ はやい

⑤ 傷の手当てをする
きず てあて

⑥ 会社に勤める
かいしゃ つとめる

⑦ 罪を裁く
つみ さばく

⑧ 幕が開く
まく あく

⑨ 友人を訪ねる
ゆうじん たずねる

⑩ 幕が開く
まく あく

⑪ 糸を垂らす
いと たらす

⑫ 動物の骨格
どうぶつ こっかく

⑬ 肺活量
はいかつりょう

⑭ 大脳と小脳
だいのう しょうのう

⑮ 地域の祭り
ちいき まつり

⑯ 故郷へ帰る
こきょう かえる

*複数の意見を聞き分けるときに、重要なことを()に□から選んでまとめましよう。

(一) 話し合いの(目的)をきちんと理解しておく。

(二) それぞれの意見の大事な点を(メモ)する。

(三) それぞれの意見の似ている点や(ちがう点)を考える。

共通点
メモ
応用
ちがう点
目的
結末

漢字を書きましよう。

① 自宅じたくで過すごす

② 地層ちそうを調しらべる

③ 否定的ひていてきな意い見けん

④ 神秘的しんぴてきな深しん海かい

⑤ 精密せいみつな機き械かい

⑥ 城しろの見けん学がく

⑦ 鋼鉄こうてつのロボぼット

⑧ 立派りっぱな態たい度ど

⑨ 数冊すうさつの本ほん

⑩ かさを忘わすれる

⑪ 忠実ちゅうじつに働はたらく

⑫ 誠意せいいをしめす

⑬ 泉いずみがわく

⑭ 皇室こうしつの行ぎ事ようじ

⑮ 国王こくおう陛下へいか

⑯ 皇后こうごうの位くらい

対になる意味の言葉

賛成さんせい

反はん対たい

祖先そせん

子こ孫そん

利益りえき

損そん失しつ

生産せいさん

消しょう費ひ

増ふえる

減へる

六年組 番 名前

漢字を書きましよう。

いっすん

一寸

の長さ

ながさ

さんまい

三枚

の皿

さら

うらぐち

裏口

から入る。

どきよう

度胸

がある。

おや

親と

暮らす

くらす

きんむ

勤務

の時間

じかん

けいしょう

軽傷

ですんだ。

さいばん

裁判

を受ける

うける

かてい

家庭

訪問

ほうもん

えど

江戸

幕府

ばくふ

すいちよく

垂直

に

曲がる

まがる

どうぶつ

動物

の骨

はい

肺

の検査

けんさ

ずのう

頭脳

りよういき

領域

を広げる

ひろげる

きょうど

郷土

料理

りょうり

*次の文では、何を何にたとえているかを()の中に書きましよう。

(一)この絵は、写真のようだ。

(絵) を (写真) に

(二)母は、子どもみたいに喜んだ。

(母) を (子ども) に

(三)その湖面は、鏡のように美しい。

(湖面) を (鏡) に